

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------|----|--------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス心音〜つむぎ〜 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年1月15日 | | ～ 2026年2月10日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 30 | (回答者数) 28 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年2月20日 | | ～ 2026年2月28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) 8 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年3月3日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | プログラムが固定化しないように、子どもが楽しめる支援プログラムの計画・実施に努めている。□ | <ul style="list-style-type: none"> 過去に実施したプログラムとできるだけ重複しないように確認しながらプログラムを計画している。 子どもたちがプログラムを楽しみに来所できるよう、興味・関心に合わせた内容を意識し、立案や工夫を行っている。 発達段階に合わせた関わりやサポートを行っている | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き子どもが通所を楽しみにできるような支援プログラムの計画・実施に努めていきたい。 |
| 2 | 保護者や職員等との情報共有をこまめに行い、日々の支援に繋げている。 | <ul style="list-style-type: none"> 日々の送迎時の申し送りを丁寧に行い、些細なことでも共有している。 送迎時の申し送りに加え、必要に応じて子どもの様子や成長について、相談できる機会を設けている。 | <ul style="list-style-type: none"> 今後も安全に活動、支援を行っていただけるよう保護者や職員等と情報共有や連携に努めていきたい。 今後も密な連携を心掛け、小さな変化でも伝え合える関係性を構築していきたい。 |
| 3 | 活動部屋が複数あることで、発達や特性等を考慮して安心できる環境を整えている。 | <ul style="list-style-type: none"> 個別配慮を考慮した支援を行なっている。 個別課題への集中支援を行っている。 当日の状況に合わせた環境調整が可能となり、どんな活動をするか自己調整力に繋げることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 部屋の環境設定に関しては、子どもの様子に合わせて最適な環境を整えていきたい。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があまりない。 | 公園遊びや遊び場で地域の子どもと接する場面はあるが、放課後児童クラブや児童館との合同イベント等を開催することはできていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 地域のイベント等へ参加したり、地域の子どもとの関わりが生まれるように支援する。 放課後児童クラブや児童館と連携し、合同イベント等の開催を提案する。 |
| 2 | きょうだい向けのイベントの開催ができていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 実施したいと思っているが、まだ実現できていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 参加しやすい場所や日程などを考慮して企画・検討していく。 |
| 3 | | | |